

1. 東雲の道

阿久比川と十ヶ川に挟まれた穏やかな散歩道。1月から3月ごろまではスイセンが、春には桜が咲き誇り、地域の人々から親しまれています。



2. 社寺のあるエリア

社寺が多く立地しているエリア。業葉神社、雲観寺、光照院、泉重寺といった社寺がこの地域の雰囲気を作り出しています。

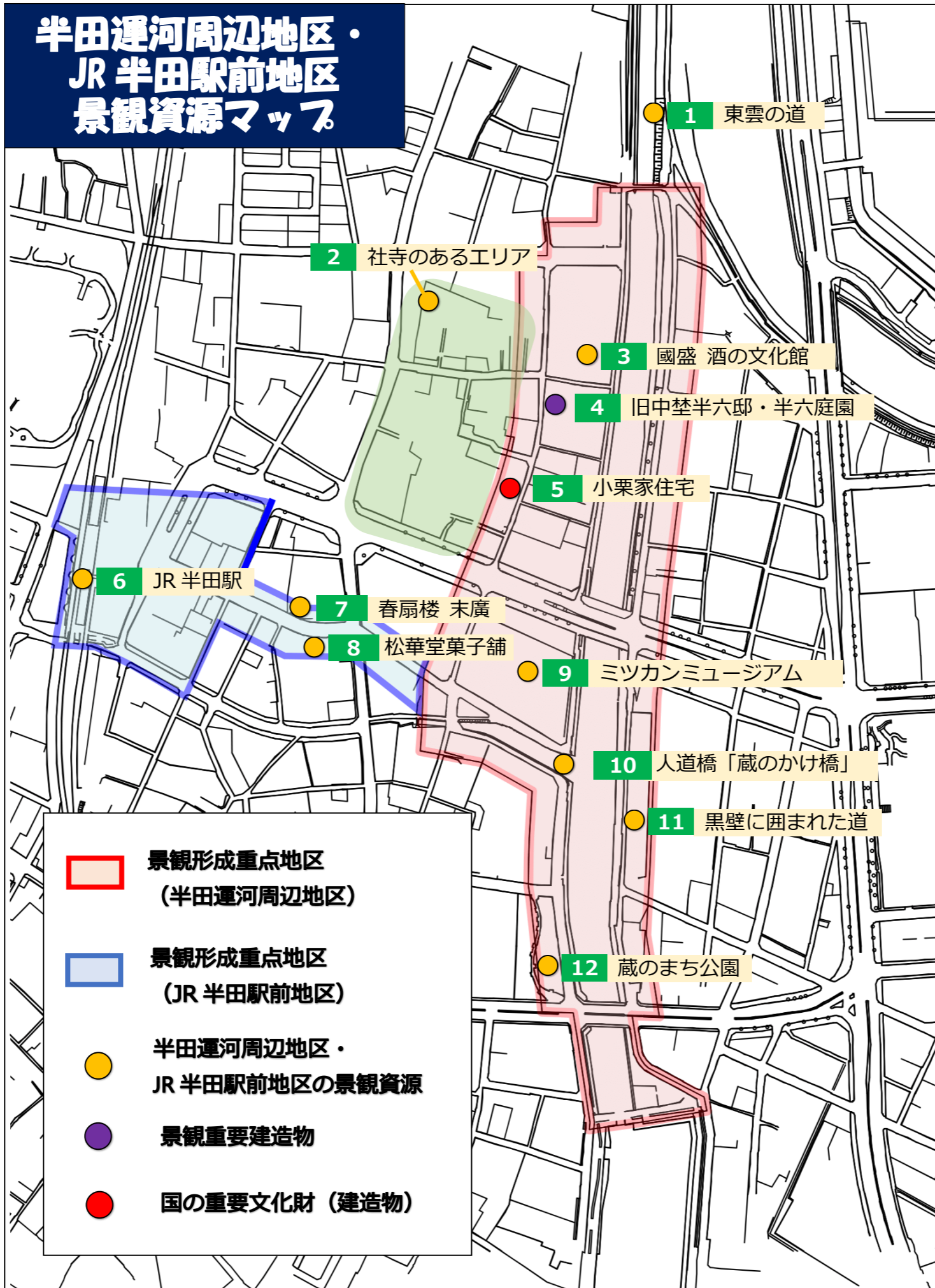


3. 國盛 酒の文化館

重厚な黒塗りの壁、格子の填まった白い漆喰窓を持つ建物。1972年まで約200年にわたって実際に酒造りが行われた酒蔵をそのまま生かし、江戸時代から歴史を誇る酒造りの道具・資料を展示しています。きき酒もできる体験型の施設です。



半田運河周辺地区・JR半田駅前地区 景観資源マップ



4. 旧中笠半六邸・半六庭園(景観重要建造物)

江戸時代から海運業、醸造業で栄えた豪商 中笠半六家の邸宅。邸宅は、半田市の景観重要建造物に指定されています。庭園は、市民の憩いの場、半田市を訪れる方々のおもてなしの場として開園しており、4つの土蔵が現存しています。



5. 小栗家住宅(国の重要文化財(建造物))

明治初期頃の建築と推定される主屋は、寄棟造り椽瓦葺の屋根を持つ二階建の建物。庭には、樹齢150年ほどの大きな白モッコウバラがあり、毎年4月中旬から5月初旬に可憐な白い花が咲きます。



6. JR半田駅

東海道本線の建築資材を運搬するため、1886年に建設された歴史あるJR武豊線の鉄道駅です。JR半田駅付近連続立体交差事業に伴い、令和3年6月にその役目を終えました。跨線橋と油庫は、駅前の再整備に合わせ、駅前の広場に移設する予定です。



※跨線橋：橋の一種で、鉄道線路をまたぐもの。

10. 人道橋「蔵のかけ橋」

新川と運河との合流部に景観に配慮した人道橋を整備しました。



11. 黒壁にかこまれた道

往時のミツカンの蔵がそのまま残る場所。当時の道路幅員がそのまま残されています。



12. 蔵のまち公園

半田運河のほとりにあり、運河の景観を楽しむことができます。運河周辺を活用し、HOTORI brunchをはじめとする様々なイベントが開催されています。



地域の皆さんによる景観形成の取組

当地区では、良好な景観形成のために、地域の皆さんにより、下記の取組をはじめとするまちづくり活動が行われています。



地域住民等による定期的な半田運河周辺の清掃



ミツカンミュージアムや國盛 酒の文化館などにおける地域の歴史や産業を伝える取組



半田運河及び周辺におけるイベント等の実施

届出対象行為について

- ※景観形成重点地区内において、建物等の建築、修繕等を行う際には、景観法及び半田市ふるさと景観条例に基づき、本市に届出を行うことが必要となります。
- ※景観形成重点地区内において、優れた景観を保全するための建築行為（建築、修繕等）については、半田市ふるさと景観づくり事業補助金を受けられる可能性があります。詳細は下記連絡先までお問い合わせください。

連絡先
建設部都市計画課 都市計画担当
電話番号：0569-84-0628
ファックス番号：0569-23-6061

半田運河周辺地区・JR半田駅前地区 景観資源マップ

- 景観資源マップは、地域の人々が大切にしている建物や風景といった景観資源を掲載しています。
- 住宅等の建て替えやリフォームを行う際には、当地区の景観資源を意識し、景観への配慮に努めましょう。

半田運河周辺地区の景観形成方針

- 運河・蔵・山車の曳き廻しが映えるまちなみの形成
- 地区内に残る醸造蔵などの歴史的建造物を活かした景観形成
- 住民の暮らしや産業を大切にするとともに、誰もが親しみをもてる景観形成
- 人が集い、美しい水辺を楽しむことのできる景観形成



<半田運河周辺地区における景観形成のイメージ>

JR半田駅前地区の景観形成方針

- JR半田駅の鉄道産業遺産と醸造の歴史を感じる半田運河周辺とをつなぐ地区として、歴史と賑わいを感じながら回遊できるまちなみの形成
- JR半田駅前の鉄道産業遺産を活かしながら、半田運河までの御幸通りを歩いて楽しむことのできる景観形成
- JR半田駅から半田運河に至る御幸通りでは、昭和初期のモダンで落ち着いた雰囲気漂う景観形成
- 人が集い、交流が生まれ、多様な活動を楽しむことのできる景観形成



<JR半田駅前地区における景観形成のイメージ>

7. 春扇楼 末廣

かつて半田の三大楼に数えられた最高級の料亭です。創業は1882年。現在の建物は1923年に新築されています。2階には100畳を超える舞台付きの大広間があり、華やかに宴会が行われていました。



8. 松華堂菓子舗

1900年ごろに半田に開業した老舗の菓子屋です。松華堂の和菓子は京都の光悦茶会など全国の有名茶会でも利用されています。



9. ミツカンミュージアム(MIM)

ミツカンの酢作りの歴史やモノづくりへのこだわり、食文化の魅力などに触れ、楽しみ、学べる体験型博物館です。周囲の黒板囲いの建築物に合わせて屋根勾配や外観が計算され、景観に寄与する建物となっています。

